

第9回

富弘美術館詩画の公募展

絵と言葉の共演 — 新しい詩画の世界 —

2021

募集期間 9月30日(木)まで

絵が言葉を生かし、言葉が絵を生かしている画文一体の詩画。一人ひとりの体感や感性から生まれる「いのちの尊さ・いのちの輝き」を表現した詩画作品を募集します。

「詩画」を現代技術の新たな表現形式として広く一般に普及することを目的に、「詩画の公募展」を実施します。

●一般の部

応募資格 制限はありません。

応募規定

①絵と言葉を一つの画面に組み合わせた作品。絵・言葉とも出品者本人の作による未発表のもので、1年以内に制作したもの。

②言葉は日本語とする。

③テーマは自由。

④用紙の大きさはF4サイズ(332mm×242mm)、厚さは100mm以内、重さ1000グラム以内。半立体作品、冊子形態も可。

⑤画材・手法は自由。

⑥原則として額装は不要。額装した作品の応募を希望する場合は、作品と額を含む重さは2000グラム以内、額の外寸法は440mm×365mm以内でガラスは使用不可。

⑦応募は1人1点。

⑧応募作品の一切の権利は、主催者に帰属します。

応募方法 募集要項にある出品票に必要事項を記入し、作品裏面に貼り付け、期間内に富弘美術館へ送付、または直接持参してください。提出の際、作品受付証・審査結果通知に63円切手を貼り、応募者の郵便番号・住所・氏名を記入し、作品と一緒に提出してください。

募集要項配布場所 富弘美術館に置いてあります。

てある他、富弘美術館ホームページからもダウンロードできます。

発表 10月下旬(当館ホームページに掲載、および審査結果通知を送付)

●みどり市小中学生の部

応募資格 市内小・中学生

応募規定

①用紙の大きさは八つ切り(392mm×271mm)画用紙。縦横は自由。

②その他は一般の①、②、③、⑤、⑦と同じ。

応募方法 名札に必要な事項を記入し、作品右下に貼り付け、各学校へ提出してください。

発表 10月下旬(各学校へ通知)

●共通事項

審査委員 審査委員長：小澤基弘(埼玉大学教育学部教授)、審査委員：大橋政人(詩人)、小崎高義(富弘美術館を囲む会東京・神奈川支部)、星野富弘(詩画家)、市教育長、聖生清重(富弘美術館長)

応募期限 9月30日(木) (消印有効)

●各賞

一般の部 大賞(富弘美術館賞) 1点

(賞状・副賞5万円)、優秀賞2点

(賞状・副賞3万円)、奨励賞3点

(賞状・副賞1万円)、入選74点

(入選証)

みどり市小中学生の部 大賞(富弘美術館賞) 1点、優秀賞2点、奨励賞3点、各賞とも賞状・記念品(図書カード他)

応募・問い合わせ先

富弘美術館公募作品受付係 ☎ (95)6333
(☎ 376-0302 みどり市東町草木 86)

第9回詩画の公募展入選作品展

一般の部入選作品80点を額装し、展示します。また、みどり市小中学生の部全作品を富弘美術館内に展示します。

期間 11月30日(火)
～ 令和4年2月
27日(日)

